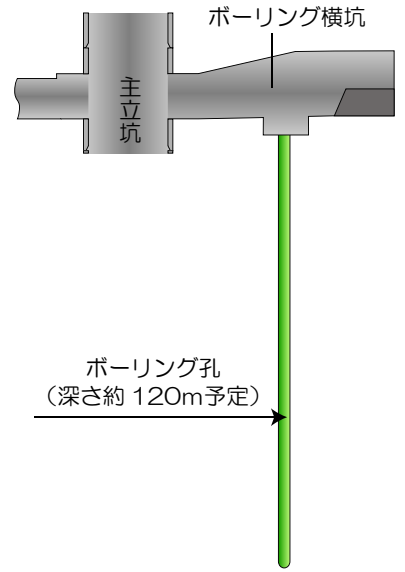


スポット  
ニュース

## 水理調査ボーリングの掘削作業

瑞浪超深地層研究所では、主立坑側のボーリング横坑で、地下水の水圧などを測定するためのボーリングを行いました。このボーリングは、主立坑側の深さ 200 ㍎のボーリング横坑から、約 120 ㍎のボーリング孔を掘削し、地下水の水圧の測定などを行います。



## 来月の主な作業予定 (11月)

【瑞浪超深地層研究所】

- ① 深度100㍎、200㍎の予備ステージでの水平ボーリング孔を用いた地下水の観測
- ② ボーリング孔の間の地下の様子を調べる研究 (孔間トモグラフィ)
- ③ 水理調査ボーリングにおける地下水の水圧測定
- ④ 既存ボーリング孔 (MSB-1,2,3,4号孔、MIZ-1号孔、05ME06号孔) での水圧などの長期観測
- ⑤ 排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水継続
- ⑥ 狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑦ 研究坑道の排水等に伴う環境管理測定
- ⑧ 表層水理観測 (気象観測、地表の傾斜量の観測など)
- ⑨ 名古屋大学との共同研究 (ひずみ計等の設置)
- ⑩ 東濃地震科学研究所との研究協力に伴う岩盤の傾斜等の長期観測

【正馬様用地】

- ① 既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

## 第7回跡利用検討委員会を開催しました

平成 19 年 10 月 11 日、第 7 回超深地層研究所跡利用検討委員会を開催しました。この委員会は、関係自治体の代表及び議会代表、学識経験者、地域の代表の方々及び原子力機構の役職員などで構成されており、超深地層研究所における地層科学研究が終了した後の施設の跡利用について検討する委員会です。

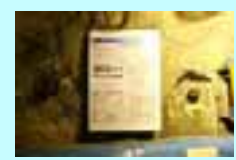
委員会では、原子力機構より瑞浪超深地層研究所の現状と当面の施設活用方策としての施設活用について報告を行い、委員の方々より貴重な意見をいただきました。また、会議終了後には委員の方々にご視察をしていただきました。



跡利用検討委員会の様子

### 研究坑道の活用方策の実施状況

研究成果の現場での展示



### 研究坑道の活用方策の予定

深度 200m のボーリング横坑での地質の露出部分



### 地上施設における活動状況

#### ① 瑞浪市地球回廊での展示



立坑掘削で得られた岩石を深度毎(10m 毎)に展示しています

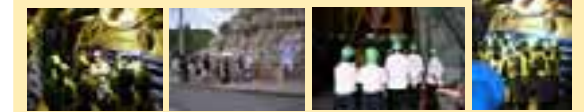
#### ② 東濃地科学センターHPのリニューアル

#### ③ 立坑壁面の表示システムのデータ追加



立坑だけでなく予備ステージのデータも追加しました

#### ④ 見学・体験・実験



研究所ツアーの様子 地層・断層ツアーの様子 スーパーcriticalCO2の現場 一般見学会の坑内の見学の様子

### 委員会でいただいた主な意見

- ・ 共同研究等の研究成果を一般の方にも分かりやすく公表していただきたい。
- ・ 200mのボーリング横坑の岩石の露出部分について、現地での説明看板や花崗岩を磨いた場合のサンプルなど展示してはいかがでしょうか。

### 今後の進め方

- ・ 200m 予備ステージ及びボーリング横坑での研究終了後に、これまでの検討結果を踏まえた活用方策の整備を進めてまいります。



地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記の連絡先までお願いいたします。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【E-Mail】tono-ck@jaea.go.jp  
 《東濃地科学センターホームページ》：<http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm>

東濃地科学センター 地域交流課 (栢, 川瀬, 木内, 福島)

## 瑞浪超深地層研究所を御覧ですか？

瑞浪超深地層研究所の地下を体験する見学会を下記のとおり開催いたします。希望される方は事前申込が必要となりますので、11月21日（水）までに住所、氏名、電話番号をお知らせください。また、申込み多数の場合は締切り前に受付を終了させていただくこともありますのでご容赦ください。なお、見学会は今後も毎月開催する予定です。

【開催日時】平成19年11月25日（日）9:30～11:30

【対象】小学校4年生以上

（工事現場での安全の確保のため、お子様の場合は小学校4年生以上の方に限らせていただき、保護者の同行をお願いしております。ご協力をお願いいたします）

【申込み先】地層研ニュース表面の連絡先へお願いいたします。

※お知らせいただいた氏名等の個人情報は見学会の目的以外には使用いたしません。

## 瑞浪国際地科学交流館 ミニギャラリー展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階のミニギャラリーでは、「ブルーファンタジー写真展」（仮称）の作品を展示いたします。是非、交流館へ足をお運びください。また、展示作品の募集も随時行っております。展示は無料ですのでお気軽にお問合せください。

【期間】11月19日（月）～12月16日（月） 10:00～21:00

【場所】瑞浪市明世町山野内字大狭間36-8（入場無料）

【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日又は振替休日でも休館）

《展示に関するお問合せ先》

地層研ニュース表面の連絡先へ電話またはFAX、メールでお問合せください。

## 情報・意見交換会を開催しました

10月19日、20日、瑞浪市陶磁器会館において地層科学研究 情報・意見交換会及び東濃地球科学セミナーを開催しました。

19日の情報・意見交換会では、地層科学研究の研究成果が発表され、参加された方々から貴重なご意見をいただきました。

また、20日の東濃地球科学セミナーにおいては、「地球環境への貢献をめざして」をテーマに、外部の講師の方々より「地層科学研究における期待」について、センター所長より「東濃地科学センターの今後の挑戦」について講演が行われました。



情報・意見交換会（ポスターセッション）



東濃地球科学セミナー

## 「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」第2条に基づく排水水等の測定結果（平成19年9月分）

【採取日：平成19年9月5日】

単位：mg/ℓ（水素イオン濃度はpH）

測定項目	管理目標値	工事排水	狭間川下流	※1	※2	※3	※3
				立坑の湧水	狭間川上流	掘削土の溶出量（主立坑）	掘削土の溶出量（換気立坑）
水素イオン濃度	6.5～8.5	6.8	7.0	9.4	7.1		
浮遊物質	25以下	2	5		3		
カドミウム	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		0.001未満
全シアン	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず		検出されず
有機磷化合物	検出されないこと	検出されず					
有機磷	検出されないこと						検出されず
鉛	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		0.005未満
六価クロム	0.05以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満		0.04
砒素	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		0.005未満
総水銀	0.0005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満		0.0005未満
アルキル水銀	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず		検出されず
PCB	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず		検出されず
トリクロロフル	0.03以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		0.002未満
テトラクロロフル	0.01以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満		0.0005未満
四塩化炭素	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		0.0002未満
ジクロロメ	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		0.002未満
1,2-ジクロロエ	0.004以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満		0.0004未満
1,1,1-トリクロロエ	1以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満		0.0005未満
1,1,2-トリクロロエ	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満		0.0006未満
1,1-ジクロロフル	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		0.002未満
ジ-1,2-ジクロロフル	0.04以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満		0.004未満
1,3-ジクロロベン	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満		0.0002未満
チウラム	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満		0.0006未満
シマジン	0.003以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満		0.0003未満
チオベンカルブ	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		0.002未満
ベンゼン	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満		0.001未満
セレン	0.01以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		0.002未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	0.4	0.3	0.16	0.1		
ふっ素	0.8以下	0.2	0.1	8.6	0.1未満		0.3
ほう素	1以下	0.45	0.32	1.3	0.02未満		0.02未満
塩化物イオン	—			170			
アモニア、アミン化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	0.62					

※1 立坑の湧水の値は排水処理によりふっ素・ほう素を除去する前の湧水の値です。排水処理後、狭間川へ排水します。  
 ※2 狭間川上流は水の中に溶け出した物質の量のことで、値は狭間川の河川の値となります。  
 ※3 掘削土の溶出量（主立坑）は管理の対象となりませんが、湧水は排水処理プラントの運転の参考、河川上流は河川状態の把握等のため測定しています。  
 ※4 空間放射線線量は空間における放射線の量のことで、3ヶ月間の集積空間放射線線量とは3ヶ月間の空間における放射線の量を1時間あたりで表した値。  
 ※5 参考値

【測定期間：6月28日～9月27日】

	参考値	測定結果
花木の森散策路における空間放射線線量率	0.06～0.10μSv/ℓ 周辺地域の空間放射線線量率と同等※5	0.08μSv/h 3ヶ月の集積空間放射線線量率※6から算出